



避難訓練だより



2025年 認定こども園みなみ保育園
0293-42-2019 090-1547-3030

みなみ保育園では、いざという時のために、地震・火災の避難訓練を隔月ごと、不審者についての避難訓練を毎月抜き打ちで行っています。子ども達に不安を与えないように配慮しながら、的確に判断し迅速に避難できるよう園の避難訓練マニュアルを活用し、訓練に取り組んでいます。

子ども達とのお約束
「おかしも」の合言葉
お おさない
か かけない
し しゃべらない
し しんげんに
も もどらない

避難訓練を行うことで・・・

- 子どものねらい⇒どんな状況でも保育士の指示を聞き、安全に避難できる
- 保育士のねらい⇒災害発生時に冷静な判断をし、適切な指示を出して子ども達を安全に避難させる
- 保護者のねらい⇒避難訓練方法と避難場所を知ること、災害時に園と情報共有が出来ており、慌てずに避難場所に向かえる

◆ 地震訓練

地震の震度を設定し、放送で地震が起き揺れていることを知らせます。職員は場所によってどのように身を守るか判断し、子ども達に知らせます。揺れがおさまった後は即座に情報収集を行います。避難指示、津波警報、注意報が発令された時を設定し、第二避難場所まで移動します。2～5歳児は防災頭巾をかぶって避難します。

アルテリアへ向かっています。
0,1歳児はおんぶやベビーカー、避難車に乗って避難します。



※第二避難は2階学童部屋
または、アルテリアネットワ
ークス建物内になります。



建物内に非常食や水・ミルクの他、生活用水など2～3日分を備蓄させていただいています。アルミシートや冷却剤等も置き、もしもの時に備えています。

保育園から見た
アルテリアネットワークス
高さ約10メートル(3階建)
鉄筋コンクリートの建物で、
園からは、子どもの足で
2.3分の距離、約100mです。

新耐震基準で震度6強～7程度の地震でも倒壊・崩壊しないことを基準としています。企業として「くるみん認定」を取得しています。

◆ 火災訓練

出火場所を園の近所や給食室などに設定し、それぞれの出火場所の伝達方法、どこから避難すればよいのか、第一避難場所はどこかを的確に判断し迅速に避難します。また、年に2回消防士立会いのもと避難訓練を行います。消防への通報訓練や職員による消火訓練も実施しています。



消火訓練の様子



消火器の使い方や火事の時の注意点などを教えてもらいました



◆ 不審者訓練

訓練では、職員が不審者役になります。不審者とのインターホン対応訓練の実施や、侵入対応訓練の実施があり、侵入時は、職員全員に不審者の存在を知らせ、子ども達を室内に素早く避難させ施設し安全確保をします。同時に複数の職員で不審者対応に向かいます。この時は、子ども達が怖がらないよう不審者の姿は極力見せないよう配慮します。園にはさすまたやネット銃、木刀、不審者が侵入してきたことを全クラスに音で同時に知らせるブザーの設置と防犯カメラ、緊急通報装置(警察に直通)が設置してあります。